

2024年3月31日（日）  
午前9:00開始・ZOOM開催

一般社団法人日本肝胆膵オンコロジーネットワーク  
(JON-HBP)

会員総会

# 2023年度収支決算報告（資料1）

# 定款施行細則および会員規則の改訂

資料2-1, 2, 3

- 定款施行細則  
（会員）第1条  
施設会員（正会員）とそこに所属する研究者を整理  
事務局住所
- 会員規則 同上  
（会員の定義）第2条  
（年会費） 第4条  
（任意退会） 第5条

2023 年度事業報告	(資料3)
2024 年度事業計画	(資料4)
2024 年度予算	(資料5)

# 事務局報告

# 会員状況（2023年12月31日現在）

- 施設会員：80施設 登録研究者 1,030名
- 2023年10月以降 新規参加施設 1施設承認
  - 大分大学
- 個人会員 2名
- 賛助会員 21社（A 4社、 B 9社、 C 8社）
  - 2022年22社（A 4, B10, C 8）
  - 2021年20社（A 5, B 9, C 6）

# 事務局事業報告

- 会員管理の外部委託  
国際医学情報センターに依頼「会員管理システム IGMS」  
4月以後の稼働準備。
- JONレター作成
  - 2023年10月号、2024年1月号を発行
- データセンター機能の拡充
  - 観察研究のデータ収集
  - 特定臨床研究のマネジメント

会員管理業務の外部委託  
IGMS会員管理システムの導入について



# IGMS会員管理システム

一般社団法人国際医学情報センター（IMIC）<https://www.imic.or.jp/>  
学会・研究者支援サービス「**会員管理システムIGMSイグムス**」を導入

## ・業務委託内容

会員管理業務

年会費請求（施設会員・個人会員のみ）

新規会員登録（ID・PW設定）作業

## ・IGMS導入実績（2023年8月現在）

日本癌学会、日本検査血液学会、日本生理学学会、日本脳神経血管内治療学会、  
日本炎症・再生医学会、慶応医学会他

## 〈導入スケジュール〉

2024年4月中旬以降、新たなID/PW・IGMS利用マニュアル案内。2024年5月連休明け本格稼働予定

- **問合せ窓口の変更（施設会員・個人会員・賛助会員共通）**

会員管理（パスワード再発行、IGMS操作等）・年会費請求（施設による別途手続き等）に関する問合せ窓口が、**JON事務局からIGMS担当者へ変更**。基本、メールベースで対応する。

- **マイページの設定**

マイページでは、ID登録情報（氏名、メールアドレス、パスワード）をご自身で確認、修正が可能。

施設会員は、施設所属研究者ごとのID/PW発行。**HPも施設共有PWではなく研究者ごとのIDでログイン可能となる。**

- **データ管理担当者の設定（施設責任者・施設コーディネーター）**

施設情報の更新（異動に伴う所属研究者の新規、削除）は、これまでどおり、施設責任者・施設コーディネーターが実施する。**データ管理担当者として権限付与し、管理画面マイページで編集可能。JON担当者への連絡が不要となる。**

- **年会費担当者の設定（施設会員・個人会員のみ）**

現行の事務実務担当者に年会費担当者権限を付与。**年会費担当者マイページで請求書・領収書のダウンロード可能。**

- **一括メールシステム・マイページ内のお知らせの活用**

IGMS会員管理システムを活用し、一括メールシステムによる案内（レター、セミナー、会員総会・社員総会等）開始。マイページ内の「お知らせ」にも通知。

# マイページ【施設会員・個人会員・賛助会員】

## □ JON-HBPホームページ上にマイページ開設！

(メニュー)

- ・登録情報（氏名・メールアドレス）の確認・変更
- ・パスワード変更・再発行
- ・JONからのお知らせ掲載予定



IGMS : 学会管理システム  
ログインIDとパスワードを入力してください

ログインID

パスワード

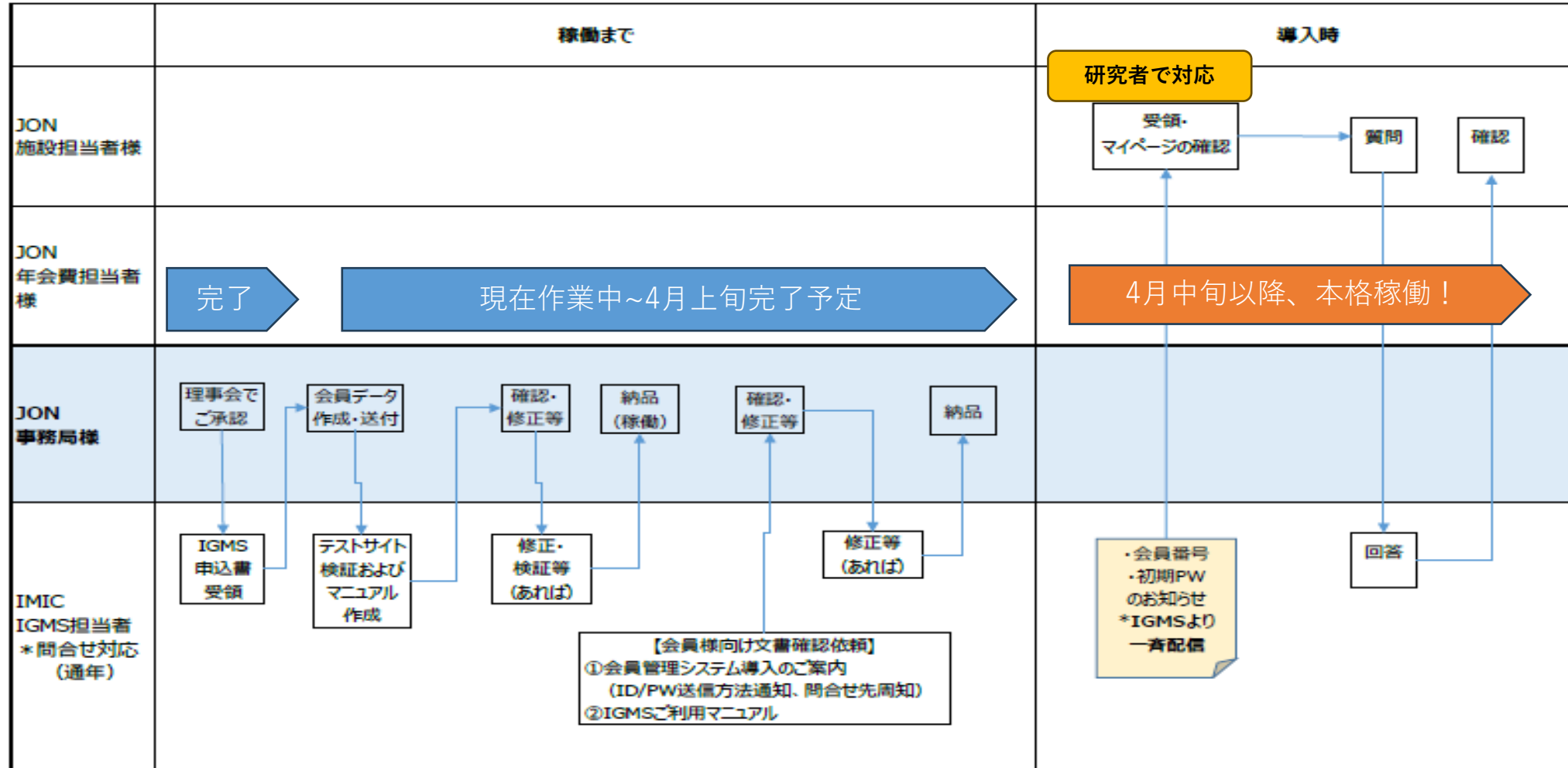
[パスワードを忘れた場合はこちら]

(c)International Medical Information Center

- 会員限定、研究者限定ページに、施設共有のログインID・PWではなく、研究者個人のID・パスワードでログイン可能！

# 導入～稼働～年度更新のフロー図【施設会員・個人会員】

- 施設会員所属の研究者ごとに会員ID番号と初期パスワードが発行される。
- 4月中旬以降、会員管理システムのご案内（ID/PW通知、IGMS操作問合せ先）IGMSご利用マニュアルを研究者IDへ送信。
- 施設内人事異動が落ち着く5月連休明け、施設情報の年度更新のご案内から本格稼働。



# 財務委員会

2024年3月3日 財務委員会開催  
2023年度収支決算および2024年度予算について  
審議し、承認した

臨床試験委員会

# 臨床試験委員会担当試験

JON2101-H	<a href="#">jRCT1031210092</a>	肝細胞癌	免疫チェックポイント阻害薬投与後かつAFP 400 ng/mL以上の進行肝細胞癌に対するレンバチニブとラムシルマブのランダム化比較第III相試験	神奈川県立がんセンター 上野 誠	神奈川県立がんセンター 小林 智	18/130
JON2102-H	<a href="#">jRCT1031210167</a>	肝細胞癌	免疫チェックポイント阻害薬投与後の進行肝細胞癌に対するソラフェニブとレンバチニブのランダム化比較第III相試験	神奈川県立がんセンター 上野 誠	神奈川県立がんセンター 小林 智	27/164
JON2104-B	<a href="#">UMIN000045156</a>	胆道癌	70歳以上の進行胆道癌患者に対する化学療法と高齢者機能評価に関する前向き観察研究	神奈川県立がんセンター 古瀬 純司	栃木県立がんセンター 仲地 耕平	305/300
JON2103-H	<a href="#">jRCTs031210355</a>	肝細胞癌	Child-Pugh分類Bの進行肝細胞癌患者を対象としたアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の第II相試験	国立がん研究センター 東病院 池田 公史	金沢大学附属病院 寺島 健志	30/30
JON2108-O	<a href="#">jRCTs031220099</a>	希少癌	肝胆膵領域癌および神経内分泌腫瘍の希少フラクションに対する治療開発を目的としたマスタープロトコール試験	国立がん研究センター 東病院 池田 公史	国立がん研究センター 東病院 今岡 大	24/40
JON2301-H	<a href="#">jRCTs031230128</a>	肝細胞癌	Borderline resectable 肝細胞癌に対するレンバチニブ+シスプラチン肝動注化学療法の多施設共同第II相試験 (LEOPARD-Neo study)	国立がん研究センター 東病院 池田 公史	国立がん研究センター 東病院 渡邊 一雄	4/24
JON2105-P	<a href="#">jRCT1061230031</a>	膵癌	生殖細胞系列 BRCA 遺伝子病的バリエントを有する切除不能・再発膵癌患者におけるFOLFOX 療法の有効性と安全性を検討する第2相試験	山口大学医学部附属病院 井岡 達也	香川大学医学部附属病院 奥山 浩之	4/33
JON2202-B	<a href="#">jRCTs031230380</a>	胆道	進行胆道癌を対象とした放射線療法と Gemシタビン+シスプラチン+デュルバルマブ併用療法の第I相試験	神奈川県立がんセンター 上野 誠	杏林大学 岡野尚弘	1/36

研究支援委員会



# 研究支援委員会 各研究の進捗

		研究者		レビュー担当					コンセプト 研支承認	コンセプト 理事会承認	プロトコール 研支承認	プロトコール 理事会承認	主たる施設 のIRB	データ収集	解析	学会発表	論文作成	参加症例数	参加施設数
		研究代表者	研究事務局	主	副	レビューメン バー													
JON2107-B	切除不能または再発胆道癌患者に対する二次以降の薬物療法としてのFOLFOX療法の有効性及び安全性の検討	山下	寺島	岡野	小林					●	●	●	●	●	●	●		50	6
JON2106-P	膵癌術後のオリゴ肺転移に対する肺切除に関する多機関 共同後ろ向き観察研究	高橋	池澤・高田	柳本	今岡					●	●	●	●	●	●	△		184	32
JON2109-P	転移性膵癌に対する2次治療におけるナリボソーマルイリノテカン/5-FU/ロイコボリン併用療法とS-1単剤療法の比較・傾向スコアマッチングを用いた多施設共同後ろ向きコホート研究	池田	今岡	小林	清水					●	●	●	●	●	●			463	31
JON2201-P	家族性膵癌患者に対する術後補助化学療法の効果	岡村	吉田・三浦	柳本	岡野					●	●	●	●	●	△				25
JON2203-N	切除不能神経内分泌腫瘍(NEN)患者に対する177Lu-DOTATATEによるペプチド受容体放射線核種療法(PRRT)の有効性と安全性を検討する多施設共同後向き観察研究	脇岡	岡本	清水	奥山					●	●	●	●						
JON2303-B	FGFR2融合遺伝子陽性またはFGFR2遺伝子の再構成を認める切除不能または再発胆道癌に対するペミガチニブ療法に関する後ろ向き観察研究	井岡	木村	今岡	戸高	水野	小林	金井		-	-	●	●						
JON2305-N	膵神経内分泌腫瘍に対するテモゾロミド+カペシタビン療法に関する使用実態の再調査2023-2024	池田	井上	奥山	水野	尾阪	金井	岡野		-	-	●	●						

# 肝胆膵エビデンス2023 Summer (会計報告)

支出の部					
項目		金額	積算内訳		
準備費					
1	人件費	150,000	JON-HBP事務局人件費		
2	事務費	300,000	企画書作成、登壇者調整、フライヤー、プログラム作成等		
3	会議費	0	打合せ（ZOOM開催のため費用なし）		
4	通信運搬費	7,030	招聘状送付等レターバック代金		
小計		457,030			
当日運営費 ※オンラインセミナー運営会社業務委託費：ZOOM配信構築費（広告映像、メインセミナー、スポンサードセミナー）					
1	準備対応	275,000	事前ZOOM配信構築、調整費用		
2	運営費	215,000	ディレクター、web配信ディレクター、オペレーター		
3	機材費	324,000	カメラ、照明機材、PC、機材（電源コード、ケーブル等）スピーカー、マイク、スクリーン		
4	会場費	95,000	配信スタジオ、控室		
5	諸経費	65,000			
6	消費税	97,400			
小計		1,071,400			
事後処理費					
1	人件費	150,000	JON-HBP事務局人件費		
2	事務費	300,000	アンケート、記録集作成費、HP更新費		
3	登壇者謝金	478,891	登壇者11名分		
4	旅費、交通費	90,535	登壇者（現地参加）旅費4名分		
5	会議費	34,640	当日昼食代、セミナー後打合せ		
6	雑費	17,238	印刷代、事務消耗品、振込手数料等		
小計		1,071,304			
【支出合計】		2,599,734			

収入	¥ 2,599,734
支出	¥ 2,599,734
差引収支	¥ 0

# 肝胆膵エビデンス2024 Winter (開催報告)




JON-HBP会員限定セミナー  
**肝胆膵エビデンスUpdate  
 2024 Winter**  
 2024年2月17日(土)  
 13:00-15:50 Live配信

ESMO2023、ASCO-GI2024で発表された  
 肝胆膵がん領域で注目の最新演題をレビュー

総合統計コメンテーターによる特別講演  
 「臨床試験の統計」横浜市立大学医学部 臨床統計学 山本紘司先生  
 今回、新企画として「臨床試験の統計」についてレクチャーいただきます。  
 アンケートで希望の多かった話題について取り上げて頂く予定です。  
 みなさま、下記アンケートリンクまたはQRコードより、奮ってご回答ください。

★回答はこちらより→ **アンケート回答**



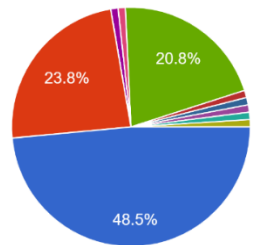
■開催方法：ZOOMによるデジタル開催  
 講演、ディスカッション（演者及びコメンテーター）ではLive配信  
 チャット形式で参加者からの質問をリアルタイムに受付

■参加費：  
 施設会員：無料  
 個人会員：無料  
 賛助会員：無料枠：A会員5人、B会員3人、C会員なし  
 (いずれも1名につき1万円で追加可能)

■視聴方法：事前登録により送付されたリンクにアクセスして視聴  
 ■参加人数：最大300名  
 ■申込み：下記申込みリンクまたはQRコードより  
<https://forms.gle/8RJEByyiCSobq4YWA>  
 他者への転送・使用は不可  
 施設会員は、JON-HBPの所属研究者のみとなりますので  
 視聴希望の方は研究者登録をお願いいたします。

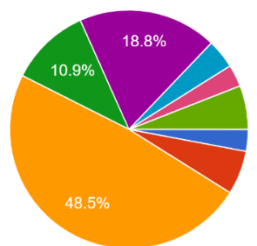
主催 一般社団法人日本肝胆膵オンコロジーネットワーク  
 Japan Oncology Network in Hepatobiliary and Pancreas

あなたの職種を教えてください。  
 101件の回答



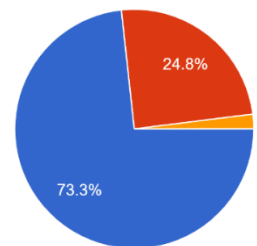
- 内科系医師
  - 外科系医師
  - 放射線腫瘍医
  - 看護師
  - 薬剤師
  - 初期研修医
  - 学生
  - 製薬企業
- ▲ 1/2 ▼

あなたのお住まいの地域をお答えください  
 101件の回答



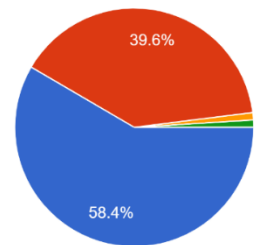
- 北海道
- 東北
- 関東
- 中部
- 近畿
- 中国
- 四国
- 九州

本勉強会 全体についての評価をお答えください  
 101件の回答



- 非常に良い
- 良い
- まあまあ
- 今一つ
- 悪い

今回の情報は、日常診療または業務に役に立つものであった  
 101件の回答



- 非常にそう思う
- そう思う
- ふつう
- そう思わない
- 全くそう思わない

のべ295名が参加

組織委員会

報告事項なし

# 利益相反委員会

2023年6月 利益相反自己申告および委員会で確認

2024年6月 利益相反自己申告を予定

対象：社員（評議員）

非社員の研究代表者・研究事務局

# 国際委員会

アジア研究者で座談会を企画予定

# その他

賛助会員、寄附など、ありがとうございます

2024年度の企業協賛について

4月早々にメールでご担当者様に連絡させていただきます

ホームページにも掲載します